



初雁中だより

春休み号

令和6年3月26日(火)

学校教育目標	初雁中の目指す姿
学びあい	◇目指す学校像 なりたい自分にする学校
豊かな心で	◇目指す生徒像 なりたい自分になる生徒
未来をひらく生徒	◇目指す教職員像 「なりたい」を教え導く教職員

春休みを迎えるにあたって

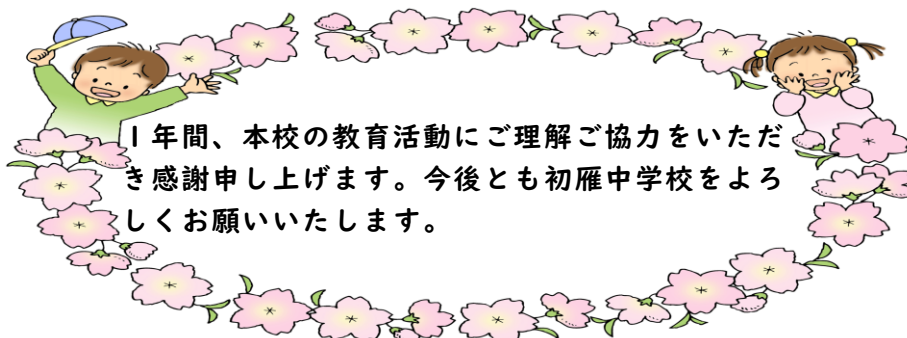
校長 矢部智史

桜のつぼみがこのところの寒の戻りで、開花が遅れています。桜が満開を迎える頃には、桜の花に負けないくらい大勢の花見客の笑顔が輝いて見えることでしょう。日本人にとって特別な思い出がある桜。ソメイヨシノ以外にもたくさんの品種があり、色も開花時期も花弁の形も実に様々ですが、それがまた魅力的なところでもあります。

さて、明日から4月7日まで12日間の春休みに入ります。本日の修了式をもって、令和5年度の学校生活が一区切りしたわけですが、今年度の1年を振り返って自己を見つめ直し、4月から新たな気持ちでスタートを切ることが大切だと思います。1年生は2年生に、2年生は3年生にそれぞれ進級します。学校での立ち位置が変わり、その学年に課せられた役割と使命を自覚し、行動しなければなりません。責任感を持ちつつ、高い理想と志を持って果敢に攻めてほしいと願っています。



以上のような意味合いからも、この春休みを充実したものにして欲しいと思います。新型コロナウイルス感染症が撲滅したわけではありませので、場に応じた感染防止対策も必要だと思いますが、常に最善の方法を考えて行動に生かしていきましょう。春休みの1日1日、健康で安全な生活を心がけ、4月8日の始業式には生徒全員が元気に顔を合わせられるよう願っております。



1年間、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。今後とも初雁中学校をよろしく願いいたします。